

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

*日本天文学会の封筒に入った8枚組絵葉書

筆者の手に日本天文学会と記された封筒に入った8枚組の絵葉書がある(写真1)。いつ手に入れたか記憶にない。そういった歳になってしまったが貴重な絵葉書なので、アーカイブ室の收藏品としておこう。著作権のこともあるだろうが、その存在を世に知らせることはいいだろう。撮影された天体の日付が2011年11月12日とあるから、日本天文学会100年記念に発行されたものではなさそうだ。



写真1

絵葉書は

- 1) H-alpha 線で見えた太陽 (水素原子の出す赤い光) 2011年11月12日
京都大学飛騨天文台 SMART 望遠鏡
- 2) 可視光でみた太陽 2011年11月12日
京都大学飛騨天文台 SMART 望遠鏡
- 3) 軟X線でみた太陽 2011年11月12日
太陽観測衛星「ひので」NAOJ JAXA/ISAS
- 4) 電波でみた太陽 2011年11月12日
国立天文台野辺山太陽電波観測所
野辺山電波ヘリオグラフ
- 5) 2011年9月7日(日本時間)に発生した大フレア(X2.1クラスフレア)
2011年9月7日 7時18分29秒(JST) Cont. & H-alpha
左: 可視光潜像(黒点中央に白色光フレア)
右: H-alpha 線(水素原子の出す赤い光 波長: 656.3nm) 像

6) 超新星残骸 SN1006

京都大学飛騨天文台 SMART 望遠鏡

X線天文衛星「すざく」 JAXA/ISAS

三つのエネルギー帯の合成画像

7) かに星雲 M1 (SN1054)

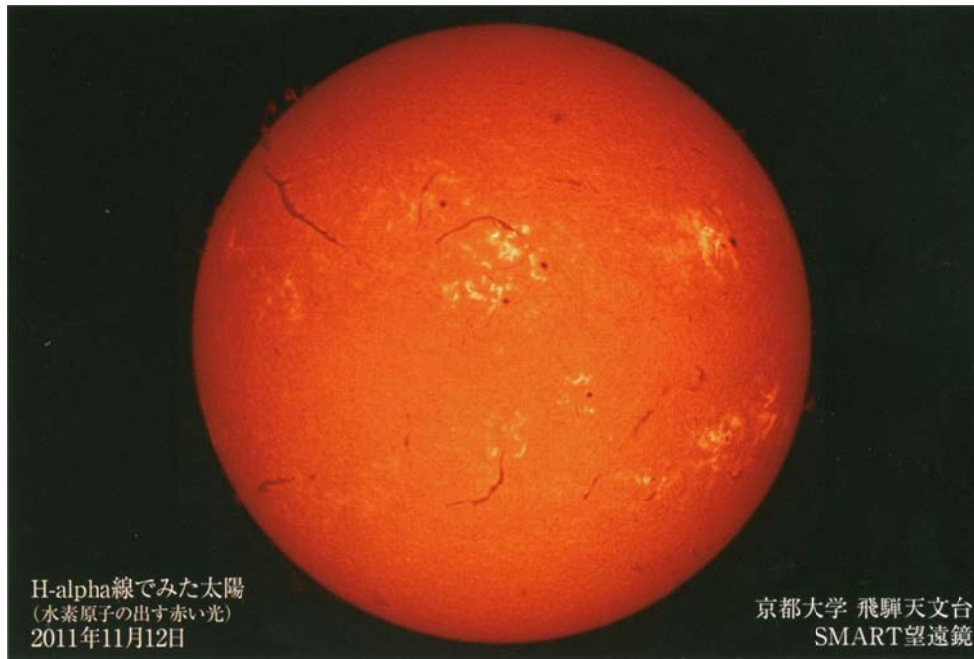
国立天文台すばる望遠鏡

8) 渦巻銀河 (NGC6946)

国立天文台すばる望遠鏡

8枚の組み写真のうち、5枚が太陽である。

1) H-alpha 線で見た太陽

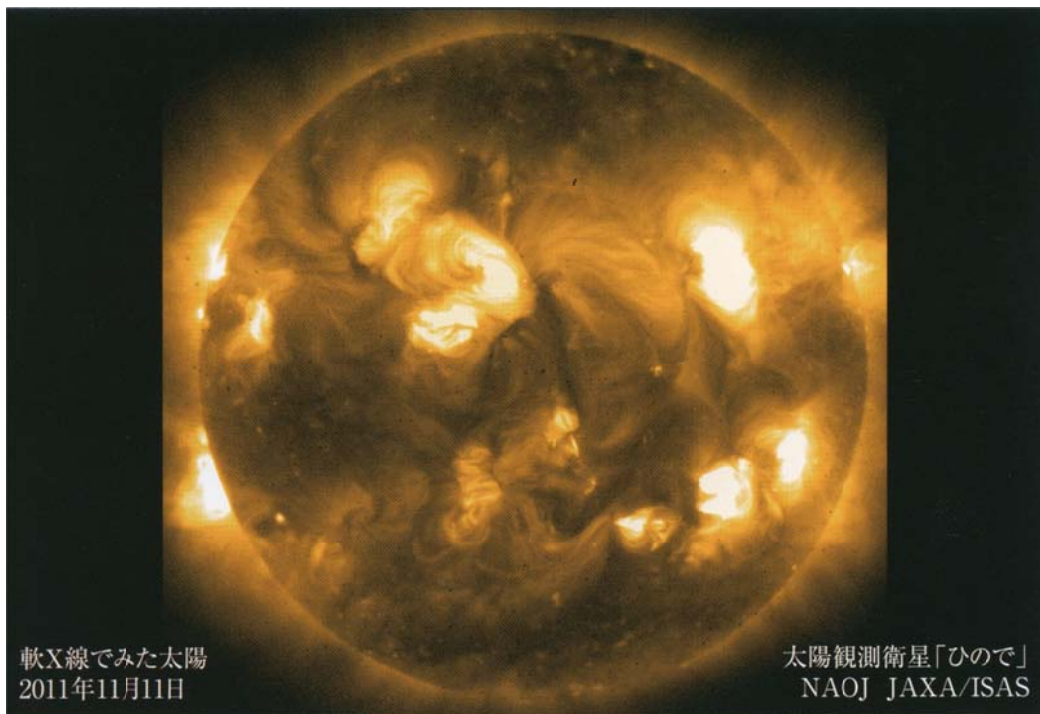


2) 可視光線でみた太陽

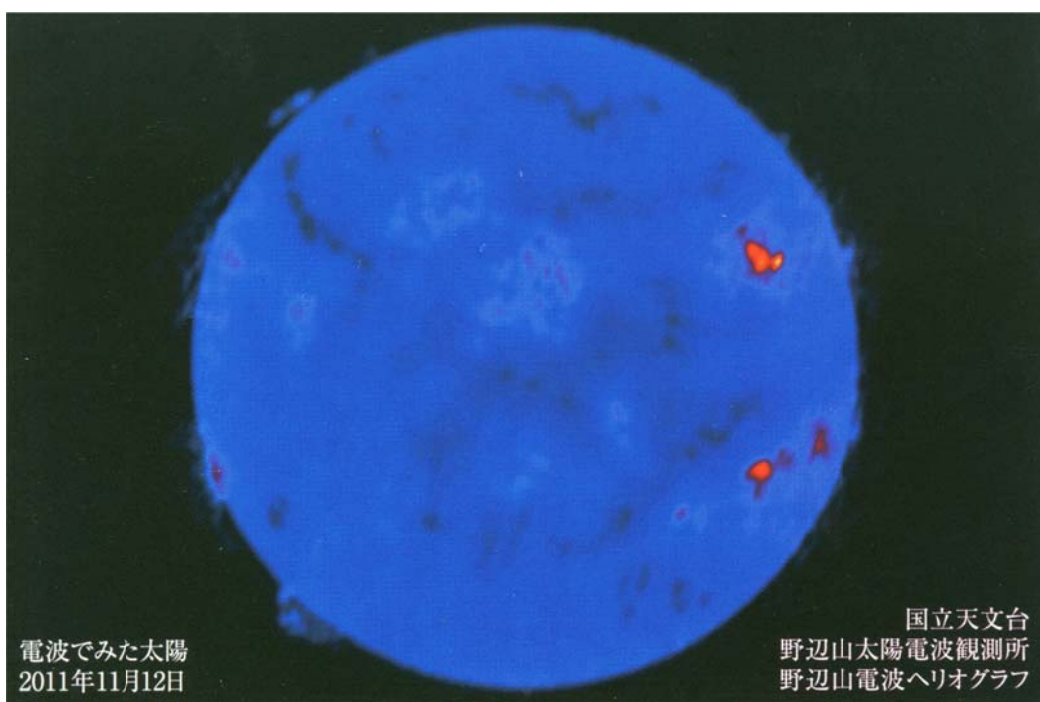


3) 軟X線でみた太陽

この写真は「ひので」で撮影されたものだが、「ようこう」で撮られた像と同じように見える。



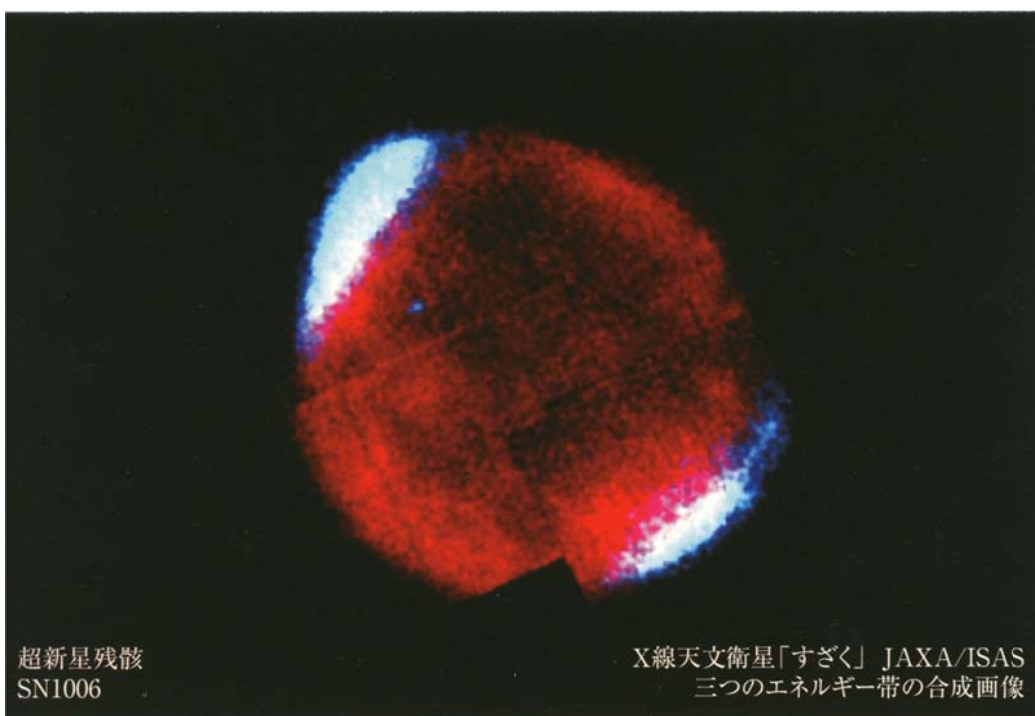
4) 電波でみた太陽



5) 2011年9月7日(日本時間)に発生した大フレア(X2.1クラスフレア)



6) 超新星残骸



7) かに星雲 M1



8) 渦巻銀河 (NGC6946)



これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp